

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ごみ減量！松本地域チャレンジ800 実行事業
事業主体 (連絡先)	松本地域チャレンジ800 実行チーム 事務局：長野県松本地域振興局環境課 (0263-40-1956)
事業区分	(5) 環境保全、景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	946,080 円 (うち支援金：709,000 円)

事業内容

長野県が目指している「ごみ排出量1人1日あたり800g」の目標を達成するためには、食品ロスを削減することが重要な課題となっている。

松本市では既に、保育園・幼稚園児を対象として、クイズやダンスを取り入れた参加型環境教育を実施しており、子供や家族の意識や行動の変化が見られるなど効果が大きい。

そこで、その効果を松本地域全体へと波及させるため、県と市村の協働事業として、生坂村及び朝日村においても同様の環境教育を実施した。



【 ダンスをする園児たち 】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 残さず食べるようになる、ごみの分別に気をつけるようになるなどの行動の変化が見られ、中には家族の食べ残しを注意するようになった子供もおり、期待していた行動の変化が見られた。
- ② 多くの家庭で、環境教育の内容について子供が保護者に話をするといった行動が見られ、支援金を活用して作成したパンフレットによる啓発とあいまって、ごみの分別や食品ロスの削減に取り組む家庭が増えた。
- ③ 松本市が製作したリサイクルダンスの映像を他村の環境教育に取り入れたところ、保育園から今後園で活用するためDVDの提供依頼があり、松本市外の保育園でも継続的に子供たちのリサイクル意識向上に取り組む下地を作ることができた。

【目標・ねらい】

- ① 教育を受けた園児の行動変化
- ② 家族の意識や行動の変化
- ③ 松本市発祥の取組みの他市村への波及

※自己評価 【B】

【理由】

環境教育の実施により園児に行動の変化があったと同時に、啓発用パンフレットの配布により園児の家族の意識変化も見られ、当初の事業目的を達成することができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今年度事業に参加した村が、本事業を契機として来年度独自に継続実施することが見込まれるため、チームとして支援をし、全国的に見ても先進的な「30・10運動」の松本地域全体への普及を一層進める。

また、本年度参加しなかった市村もそれぞれ独自の内容で、ごみ減量に向けた取組みを進めており、協力の要請もあるため、各市村の特色を生かした事業実施に向けて支援していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある